

## 令和2年度愛媛県立今治東中等教育学校第4学年欠員補充のための編入学選抜実施要領

### 1 募集人員

令和元年11月29日（金）から令和2年1月28日（火）までの間、本校事務室前及び学校のホームページに、その時点での募集人員を掲示し、及び掲載します。

なお、募集人員の50%程度について、部活動の取組・成果等を重視した選抜を行います。その人数等を併せて掲示し、及び掲載します。

### 2 出願資格

編入学を志願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 令和2年3月末日までに中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校（以下「中学校等」という。）を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (2) 中学校等を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第95条の規定により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

### 3 出願

#### (1) 志願校の選定

ア 編入学志願者は、愛媛県立中等教育学校の通学区域に関する規則（平成14年愛媛県教育委員会規則第14号）に定める通学区域に従って出願してください。

イ 編入学志願者は、二つ以上の県立中等教育学校に出願することはできません。

ウ 編入学志願者は、県立高等学校の推薦入学選抜との併願はできません。

#### (2) 出願書類

出願書類は、次のとおりとし、イ及びウは、それぞれ次に掲げる令和2年度愛媛県立高等学校入学選抜実施細目（以下「細目」という。）の様式に準じるものとします。

ア 編入学願書

イ 編入学受検票

ウ 調査書

卒業・修了見込みの者については、第3学年の12月末日までの結果に基づいて作成します。

生徒が、部活動の取組・成果等を重視した選抜を希望する場合には、部活動の取組・成果等を「諸活動の記録」の欄に具体的に記載する必要があります。

#### (3) 出願期間

出願書類の提出期間は、令和2年1月21日（火）午前9時から同月28日（火）正午までとし、受付時間は、土曜日及び日曜日を除く日の午前9時から午後4時まで（同月28日（火）にあつては、午前9時から正午まで）です。

なお、郵送等の場合も、同期間内に必着です。

#### (4) 用紙の交付

ア 編入学志願者が在籍する又は卒業若しくは終了した中学校等又は中等教育学校の校長（以下「在籍学校等校長」という。）は、令和元年12月3日（火）から同月17日（火）までの間に、編入学願書及び編入学受検票の用紙を本校校長に請求し、交付を受けてください。

イ 調査書については、様式を県教育委員会のホームページからダウンロードして利用してください。

#### (5) 出願手続

ア 編入学志願者は、編入学願書に編入試験料（2,200円）に相当する愛媛県収入証紙を貼付し、編入学受検票を添え、在籍学校等校長を経て（在籍及び出身の中学校等及び中等教育学校のない場合にあつては、直接）、直接又は書留郵便（簡易書留可）で、本校校長に提出してください。この場合において、編入学志願者から提出を受けた在籍学校等校長は、提出のあった編入学願書に編入学願書送り状（細目様式3に準じる。）を添付してください。

イ 本校校長は、編入学願書の提出があつた場合、これを受理し、編入学願書受理証（細目様式4に準じる。）を交付します。

ウ 本校校長は、令和2年2月4日（火）までに受検番号等を記入した編入学受検票を在籍学校等校長を経由して編入学志願者に交付します。

エ 本校校長は、関係書類の内容について、必要があれば在籍学校等校長に説明を求めることができます。

オ 既に納付した編入試験料は、一切返還しません。

カ 本校校長は、出願状況を本校事務室前及び学校のホームページに、令和2年1月21日（火）から同月28日（火）までの間掲示し、及び掲載します。

キ 県外からの編入学志願者は、編入学願書に愛媛県立中等教育学校編入学志願理由書（細目様式5に準じる。）を添えて提出してください。

ク 在籍学校等校長は、受検に当たって特別な措置が必要と判断される者が志願する場合には、令和2年1月8日（水）までに選抜検査に関する特別措置願（細目様式8に準じる。）を本校校長に提出してください。

本校校長は、特別措置願の提出があった場合は、その写しを令和2年1月15日（水）までに教育長に提出し、協議します。

ケ 海外帰国生徒等としての扱いを希望する場合の手続は、次のとおりです。

(ア) 海外帰国生徒等としての扱いを希望する者は、令和2年1月8日（水）までに海外帰国生徒等取扱措置願（細目様式10に準じる。）を本校校長に提出してください。ただし、やむを得ない事情で、期限内に提出できない場合は、その事情を記した事由書を添えて提出してください。

(イ) 本校校長は、海外帰国生徒等取扱措置願の提出があった場合は、その写しを令和2年1月15日（水）までに教育長に提出し、当該者の海外現地校在学その他海外経験等の事情を勘案し、選抜検査の実施等に関し講ずべき措置について協議します。

(ウ) 海外帰国生徒等とは、保護者とともに県内に住所を有する者又は編入学日までに県内に住所を有する予定の者で、帰国後の期間（帰国した日から令和2年1月20日までの期間をいう。）が3年以内であり、かつ、外国における在住期間が、帰国時から遡り継続して1年以上であるものです。ただし、保護者が引き続き海外に居住する場合は、身元引受人を保護者とみなします。

#### 4 編入学者の選抜

##### (1) 選抜検査

###### ア 日程及び内容

令和2年2月7日（金）

8：40～9：00 点呼・受検上の注意

9：00～9：35 国語（35分）

9：45～10：10 国語（作文）（25分）

10：20～11：00 数学（40分）

11：10～11：50 英語（40分）

12：00～ 面接

###### イ 受検に当たっての留意事項

(ア) 検査開始時刻に遅刻した者は、原則としてその時間の検査を受けられません。

(イ) 当日の持参品は、次のとおりです。

編入学受検票、鉛筆（シャープペンシルも可）、鉛筆削り、消しゴム、コンパス、定規（分度器兼用のものを除く。）

(ウ) 上記以外のもの（分度器、計算・翻訳・通信等の機能をもった物品等）の選抜検査場への持込みはできません。

##### (2) 選抜方法

ア 本校校長は、各学校の特色を踏まえて、調査書及び選抜検査の結果等を総合的に判定し、編入学者を選抜します。

イ 病気その他やむを得ない事情により、選抜検査を受検できなかったと認められる編入学志願者に対しては、必要な書類を審査して、選抜を行います。

ウ 海外帰国生徒等の編入学志願者で、3(5)ケ(イ)の協議において措置を講ずる必要があると認められたものについては、アにかかわらず、本校校長は、当該協議に基づき、編入学志願者の意欲や適性等を総合的に判断して、編入学者を選抜します。

#### 5 合格者の通知

(1) 本校校長は、令和2年2月13日（木）午前10時から同月17日（月）正午までの間に、選抜の結果を編入学者選抜結果通知書（細目様式16に準じる。）により在籍学校等校長に通知します。

なお、その際、在籍学校等校長に合格通知書（細目様式24に準じる。）及び編入学確約書（細目様式25に準じる。）の用紙を交付します。

(2) 在籍学校等校長は、合格者に合格通知書及び編入学確約書の用紙を交付してください。

(3) 合格通知書の交付を受けた者は、在籍学校等校長を通じ、編入学確約書を令和2年2月20日（木）正午までに本校校長に提出してください。この期日までに提出がない場合には、編入学の意思がないものとして取り扱います。

(4) 編入学確約書を提出した者は、県立高等学校の一般入学者選抜に出願してはいけません。

出願した場合は、本校校長は、編入学者選抜に係る合格を取り消します。

ホームページにも詳しい入試情報が掲載されますので、御覧ください。

今治東中等教育学校 <https://imabarihigashi-s.esnet.ed.jp/>

愛媛県教育委員会（高校教育課） <https://ehime-c.esnet.ed.jp/koukou/nyuusi/r02nyuusi/nyuusi.html>